

平成29年度第3学年 学年通信	Boys and girls , be Ambitious	第7号(通算95号)	
『自立と協調～そして感謝と思いやり』		6月	2日

放射能について調べ学習を行いました！

5月26日(金)の道德の時間、24日、25日に引き続き、修学旅行の平和学習を行いました。今回は、25日に視聴覚室で学んだ大石又七さんの本や新聞記事、原爆についてのインタビュー記事を読みました。読んだ内容は同じでも、興味や関心を持った点は、ひとりひとり異なるようで、感想にもその違いがしっかりと表れていました。文章には、内容に対する自分の考えがしっかりとつづられており、短い時間のなかで、一生懸命考えたことがとても伝わる感想でした。一部紹介します。

- 道德で平和学習をした。絶対に繰り返してはいけなと感じた。
- 平和学習をして改めて、いつ死んでしまってもおかしくないというのを頭に
入れ一日一日を大切に事故などに気をつけていくことが大切だと感じた。
- 本当に放射能というのは、恐ろしいものだと思った。

文章を読んだ後は、各自で、放射線やチェルノブイリ原発事故といったキーワードについて、インターネットを使いながら、調べ学習を行いました。こちらも人によって調べた内容は、さまざま。こちらも調べた内容はもちろん、それについて自分がどんなことを感じ、考えたのか自分の想いをしっかりと書いてくれました。こちらも、一部紹介します。

- 私は、「死の灰」について調べました。第五福竜丸の水爆実験の大きさは、広島原爆の千倍だったということを知り、とてもびっくりしました。
- チェルノブイリ原子力発電所事故のことを調べてみて、日本にも雨になって、放射能が降ってきたということを初めて知ったので、すごい大事故だったということがわかりました。
- 道德の平和学習でパソコン調べをしたとき、原爆の父について調べました。
有名な大学をいくつも卒業していたので、きっと頭がよかったのだと思います。
そういう人こそ原爆はいいと訴えていけそうなものなのだと思います。
- 平和学習で、原子力発電所についてパソコンで調べました。
原子力発電は、メリットもたくさんあるけど、すごく危険だから事故が起きないようにしないとといけないなと思いました。
- 道德で初めて写真で水爆の様子をクッキリ見た。とてもでかい水しぶきが
上がっていたので、威力の大きさが分かった。

修学旅行3日目に、東京都立第五福竜丸展示館で、平和学習を行います。24～26日の3日間を通じて、平和学習へ向け、万全の準備ができました。

今回学んだことを活かして、東京都立第五福竜丸展示館でもしっかり平和学習を行っていきましょう。

